

## 寄附で得られるベネフィット

感謝の印として、鳥栖市より寄附額に応じた御礼をさせていただきます。  
寄附による社会貢献を通して、寄附企業様のイメージアップや認知度向上につなげていただけますと幸いです。

1

100万円～の寄附

- 寄附受納式の開催
- プレスリリースの実施
- 市公式HPへ企業名等を掲載

2

10万円～の寄附

- 市公式HPへ企業名等を掲載

### ご注意

※ベネフィットはご希望される企業様に対し実施するものであり必須ではございません。

■お問い合わせ先(お問い合わせの際は本パンフレットをお手元にご準備ください。)

企業版ふるさと納税事務局

所在 〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院1丁目2-5 リアンプレミアム薬院ステーションビル6F

TEL 092-716-5577(直通)

FAX 092-716-5521

H P <https://www.zaigenkakuho.com/>

E-mail [kigyou\\_furusato@zaigenkakuho.com](mailto:kigyou_furusato@zaigenkakuho.com)

運営 株式会社ジチタイアド

※株式会社ジチタイアドは株式会社ホープのグループ会社です。



WEBからの  
寄附申出は  
こちら



企業版  
ふるさと納税



佐賀県

と す し

# 鳥栖市

人口

約7.5万人

※令和6年12月時点

### 市長よりメッセージ



鳥栖市長 向門 慶人

鳥栖市は、サガン鳥栖、SAGA久光スプリングスのホームタウンであり、鉄道や高速道路が交差する九州陸上交通の要衝として高いポテンシャルを有しています。

近年、人口減少や少子高齢化が国の重要な課題となる中において、鳥栖市は人や仕事、文化が集う交流拠点として住みよさが高く評価され、子育て世代の転入が増えている元気なまちです。

市では、安定した雇用の創出や、定住人口・交流人口の拡大、子育て支援施策や教育関連施策の充実など、子育て世代に選ばれる環境整備に取り組む「鳥栖発」創生推進プロジェクトを実施しています。

将来を担う子どもたちがすくすくと育ち、より魅力的で活力溢れるまちづくりを、志を同じくする企業のみなさまと共に実現し、地方創生の新しい風を全国に吹き込みたい、全国各地に連鎖させていきたいと考えております。

鳥栖市が目指す未来にご賛同いただき、ご支援を賜りますよう、お願いいたします。

鳥栖市長 向門慶人





寄附募集プロジェクト01

公園遊具リニューアルプロジェクト

総事業費 850万円 寄附目標金額 850万円

市内には、地域の皆さまの憩いの場となる公園が多く立地していますが、一部の公園では遊具や設備の老朽化が進んでおり、更新時期を迎えています。

公園遊具のリニューアルにあたっては、子どもたちが安心・安全に利用できるのもちろんのこと、普段から公園を利用し、子どもたちを見守る地域の皆さまの意見をしっかりと取り入れたうえで、魅力的で快適に利用できる公園環境の整備・改修に取り組んでいます。

地域の皆さまが笑顔で健やかに交流できる場として、そして何より子どもたちが自由に伸び伸びと体を動かし、好奇心と運動能力を成長させる場としての公園をこれからも提供していくため、プロジェクトの趣旨にご賛同いただける企業の皆様からのご支援をお待ちしています。

【寄附金の使い道】

公園内の遊具整備費用として活用します。



寄附募集プロジェクト02

子ども達に質の高い文化・芸術を「アウトリーチ(訪問演奏等)の展開」プロジェクト

総事業費 230万円 寄附目標金額 230万円

鳥栖市は、地理的優位性に裏打ちされた交通利便性の高さから、様々な人・物・文化が集う交流拠点として発展してきました。

こうした背景から、演奏会や体験型事業を通し、子ども達が質の高い文化・芸術に触れる機会を創出するアウトリーチ事業に取り組んでいます。

幼稚園、保育園、学校等の施設訪問によって、年間で約40公演を実施しており、ヴァイオリンやチェロ、ピアノ、マリンバなど、プロが奏でる様々な音色に子どもたちが直接触れ、体感することで、人生を豊かにする機会を提供しています。

子どもたちの豊かな想像力や感受性を育てていく場をこれからも維持していくため、皆様のご支援をお待ちしております。

【寄附金の使い道】

アウトリーチ事業の実施費用として活用します。



寄附募集プロジェクト03

放課後児童クラブ建設プロジェクト

総事業費 2,430万円 寄附目標金額 810万円

放課後児童クラブは、子育て世帯が多い鳥栖市にとって、市民の皆様の仕事と子育ての両立を応援するために欠かすことのできない施設です。

子どもたちにとっても、同年代の仲間たちと自由に遊び、学習し、様々な体験をすることで、心身の健全な育成を図るとともに、放課後の時間を安心・安全に過ごすことを保証する場となっています。

鳥栖市では放課後児童クラブの待機児童解消に向けた受入数の拡大や子どもたちが心地よく過ごせる環境整備を目的に、施設の新設や改修に取り組むとともに、支援員等の人材確保及び資質向上に努めています。

本プロジェクトの趣旨にご賛同いただける企業の皆様からのご支援をお待ちしています。

【寄附金の使い道】

放課後児童クラブの整備費用として活用します。



“鳥栖発”創生推進プロジェクト

市内における安定した雇用の創出や、定住・交流人口の拡大を図るとともに、市民の結婚・出産・子育ての希望をかなえ、安全・安心で誰もが活躍できるまちづくりに取り組むことで、「これからも選ばれつづける鳥栖市」を実現していくための計画です。

鳥栖市における安定した雇用を創出する事業

地理的優位性の高さから多くの「しごと」の場が供給され、それにより「ひと」が増え、「まち」が発展してきたこれまでの流れを止めることのないよう、引き続き多様な安定した雇用の場を創出します。

- 新たな創業を支援し就労機会を創出する
- 地理的優位性を活かしたしごとの創出

鳥栖市への新しいひとの流れをつくる事業

九州の陸上交通の要衝であり、広域から人が訪れやすい環境にある本市の地理的優位性を生かして、多くの「ひと」が行き来する新しい「ひと」の流れを作ります。

- 市内への移住を促進する
- 若者の転出を減らす
- 交流人口を拡大する

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

若い世代が抱える結婚・出産・子育てに関するハードルを下げることで、若い世代やその親世代も含めて「親になるなら鳥栖」と思えるまちにしていきます。

- 若い世代の経済的安定を図る
- 結婚、妊娠、出産、子育て支援の充実
- 魅力ある教育環境を整える

時代に合ったまちづくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する事業

「まち」の魅力をより高め、活気づけるための環境整備を行い、住む人のシビックプライド(市民がまちに対して抱く愛着や誇り、自負心)の醸成を図ることで定住意向のまちづくりに対する関心を高めます。

- 賑わいと活力にあふれた市街地を形成する
- 誰もが活躍できる地域社会をつくる

